

【スピード】2025 スポーツクライミング国際競技大会 ユース日本代表選手選考基準

1. 権限の所在及び決定の方法

国際競技大会に派遣する日本代表選手を選考する最終的な権限は公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（以下「当協会」という。）にある。選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が推薦し、常務理事会による承認を経て決定する。

2. 選手選考方針および義務

- (1) IFSC クライミングユースの国際競技大会の各カテゴリーで優勝し、恒久的に多くの日本選手が世界で活躍できる場を創り出す。
- (2) 国内選考大会の実績および個人のベストタイムをもとに国際競技大会のスピードにユース日本代表選手として選考する。
- (3) 選考された選手は、当協会が定める規程やルールを遵守すること。

3. 選考対象資格

- (1) 2025年12月31日時点で以下の年齢に達していること（IFSCルール改定に準ずる）。
 - Under 17（U17、ユースB）は、15歳または16歳であること（2009・2010年生）
 - Under 19（U19、ユースA）は、17歳または18歳であること（2007・2008年生）。
- (2) 当協会登録選手規程に従い、A選手登録をしていること。
- (3) 該当種目の2025年国内選考大会に参加すること。

4. 2025年国内選考大会 ※対象大会は、2025年2月以降の大会とする

- (1) 第5回スピードユース日本選手権（SYC2025）：2025年2月15日（土）佐賀県多久市
- (1) 2025年2月16日（日）から各国際競技大会の開催50日前までに開催されるIFSCおよびJMSCAの主催・共催・公認のスピードの大会

5. 選考人数

IFSC 枠保有選手を除き、男女各年齢別グループ（以下、カテゴリーとする）において最大3名ずつ選考する。

6. 国際競技大会における選手選考基準

- (1) 各競技大会および各カテゴリーのスピード基準タイムを満たしたSYC2025の各カテゴリー優勝者
- (2) (1)を除き、個人のベストタイムが、各競技大会および各カテゴリーのスピード基準タイムを満たした上位選手より最大3名の枠が満つるまで選考する。

【スピード基準タイム】

- ① IFSC クライミングユース世界選手権 (B,L,S) ヘルシンキ 2025

開催地：フィンランド・ヘルシンキ

開催日程：2025年7月28日～8月3日

	Under 17	Under 19
男子	6.80 秒	6.10 秒
女子	9.30 秒	9.00 秒

- ② IFSC クライミングユースアジア選手権 2024 (開催地・日程は未定)

	Under 17	Under 19
男子	7.30 秒	6.60 秒
女子	9.80 秒	9.50 秒

※ 各国際競技大会の開催 50 日前までに開催される IFSC および JMSCA の主催・共催・公認のスピードの大会による各カテゴリーのベストタイムランキングを使用する

- ③ IFSC クライミングユース世界選手権 (貴陽) 2024 における IFSC 枠保有選手
該当選手無し

7. 派遣選手決定および公表時期

派遣選手については、大会開催 50 日前を目処に決定し、大会開催前までに当協会ホームページにて公表する。また何らかの理由により急遽大会に出場できない場合に次選の選手が選出できなければ、該当の選手が国別枠を使用したこととする。

8. その他

- (1) IFSC ルールが変更された場合および大会要項の変更があった場合には、選手選考基準も準じて改定をおこなう。
- (2) 選手への渡航費や宿泊費等の補助の詳細については、2025 年度強化委員会予算決定後に選手へ通知する。
- (3) 本選考基準に記載された 2 つの国際競技大会以外の大会が開催される場合は、詳細が決まり次第選考基準を別途発表する。

【参考】

2025 年からのジャパンカップおよびユース日本選手権における カテゴリー編成について

<https://www.jma-climbing.org/article/2024/07/12/2025-Japan-Cup-Youth-Championship-Category-Structure/>